江戸川区立小岩第二中学校 第２学年　学年だより		**かがやき**
第１６号	令和８年９月１８日	

頑張る姿はカッコいい！

２学期になり、KGP に毎日取り組むようになったり、学習計画表をしっかり書くようになったり、職場体験班のリーダーとして職場のことを調べたり、さまざまな場面で生徒の一生懸命頑張っている姿が見られます。

そのような嬉しい話を先生たちは、たくさんしています。もちろん、本人にも頑張っているねと声をかけています。「一人ひとりが輝く」機会が増え、進路実現に向けて自覚が少し芽生えたように思えます。カッコいい皆さんをこれからも全力で応援します。いいぞ、２年生！！

掃除ができる人は自分の心を磨ける人

皆さんのロッカーや身の回りは整理整頓されていますか。私は、**教室環境と生徒たちの心は比例する**と考えています。事実、後ろのロッカーの整理整頓ができていないと思うときは、授業で落ち着かないという反省が経験上多いです。一流と言われる経営者たちは、はるか昔に清掃の重要性に気付いていたのです。

パナソニックの創設者、松下幸之助さんには，掃除に関して次のようなエピソードがあります。1923 年(大正 12 年)、工場の大掃除を見て回った際、トイレが掃除されていないことに気付きます。松下さんは自ら率先してトイレ掃除に取り組みますが、１人を除いて工員は手伝おうとしませんでした。

松下さんは、松下政経塾の塾生に、**「やらされている掃除では意味がない、掃除は単に環境美化というだけではなく、わが心の塵を払わん、我が心の垢を払わんという、いわば自分自身を変えていく1つの大きなポイントがある。」**と言い、掃除という雑事を自ら行うことで、細かい所まで気付くようになり、それによって人との関わりが深くなり、喜んでもらえることも増えることになる。みんなで一緒に取り組むことで社内の人間関係も良くなり、やる気も起こり、ミスが減り、人材も育つと考え、掃除の大切さを説きました。

私は**「環境は人をつくる」**という考えから掃除を大切にしています。朝は、職員室よりも先に２年生のフロアへ行き、窓を開けたり、冷暖房をつけたりして教室の環境整備をしています。

掃除はやらされているのではなく、自分の心を磨く大切な行為だということを意識して掃除ができるよう、願っています。

１０月の予定

月	火	水	木	金	土	日
28	29	30	1 都民の日	2 英語検定	3	4 開校記念日 岩二歳
5	6	7	8	9	10	11
チャレンジ・ザ・ドリーム（職場体験）中、給食はありません。						
12 スポーツの日	13 放課後合唱練習始	14 職員会議	15	16 避難訓練	17 土手清掃 ボランティア	18
19 朝礼 【任命式】	20	21 舞台リハーサル	22 舞台リハーサル	23 文化発表会 前日準備	24 文化発表会 弁当	25
26 振替休業日	27 45 分授業 →	28 スタディーウィーク始	29 →	30 →	31	1

チャレンジ・ザ・ドリーム（職場体験）の確認事項

① 体調不良等の休みの連絡は、班長または副班長にし、班長・副班長は事業所の方に欠席であることを伝える。（万が一、全員が欠席の場合は、班長が学校へ連絡するようになっております。）
② 職場体験中、給食はありません。保護者の皆様には、お手数をおかけしますが、お弁当の準備を、お願いいたします。（事業所によってはお弁当不要の場合があります。）
③ 交通費が必要な事業所については、自己負担となります。ご了承ください。
④ スマートフォンは、持って行ってはいけません。
⑤ コンビニ等、寄り道せず帰宅します。帰るまでが職場体験です。
⑥ 生徒は毎日体験の記録を書きます。生徒たちの励みになると思いますので、お手数ですがコメントの記入をお願いいたします。